



第4回 雪のフォトコンテスト

プリント部門

入賞20点



最優秀賞 雪山の覇者

出口 慎也
(北海道 留萌市)

市内の各地から集められた雪捨て場の写真かと思えます。

チョット見逃してしまう場所ですが、雪国に住む者にとっては、本当に重要で大切な場所を作品にした作者の雪国からのメッセージを感じます。

高山の岩肌を思わせる雪の質感と、灰色の雪国の空が、迫力満点で見る者を圧倒します。

中央の黄色のブルドーザーがアクセントになり 作品を引き締めています。



優秀賞 (カテゴリ1)
足跡
豊岡 守一 (新庄市)

長く点々と続く足跡は、狐もしくは狸か？水を飲みに来たのだろうか、見る者を想像の世界へ誘ってくれる作品です。微かに中央の川と雪面に光があり、春が近いことを、感じさせてくれます。静かでおとなしい作品ですが、計算された確かなカメラワークで撮影された巧みさを、感じさせる秀作です。



優秀賞 (カテゴリ2)
吹雪く踏切り
おどみ岐諷 (徳島県板野郡藍住町)

踏み切り待ちしている鳥を調べたところ、なんと「赤ちゃんを運ぶ鳥」の”このとり”でビックリです。

なんでこの場所にとまっているのか、まったく不思議です。写真には、偶然その場所にいた人しか撮れない貴重な瞬間があり、それが作品の大事な要素になっています。

まさにこの作品がそうかと思えます。新聞の一面に掲載されても良い凄い作品かと思えます。

でも題名は「踏切待ちのこのとり」かな・・・。



優秀賞 (カテゴリ3)
爆雪煙を纏って
谷口 清和 (東京都豊島区雑司が谷)

最近本州ではこの様なラッセル車が見かけなくなっていますが、広い北海道ではまだまだ現役で活躍しているみたいですね。好天の中、ふわふわの白い雪を豪快に巻き上げ爆走する真っ赤なラッセルを、見事に作品に仕上げて下さいました。



支部長賞
昔語り
竹内秀明（新潟県佐渡市）



新庄商工会議所 会頭賞
かんじき競走
三浦 民雄(酒田市)



雪の里情報館 館長賞
ハロに包まれて
遠藤 悠輔（宮城県 東松島市）



特別賞 初雪の棚池
安沢 正一（新潟県長岡市）



特別賞 耐える桜
鈴木 咲良(上市市 矢来)



特別賞 雪の朝
江部 堅市(新潟県 南魚沼市)



特別賞 山形盆地冬の展望
奥 睦志(北海道 千歳市)



特別賞 いつもの公園が生まれ変わった日
山野辺 杏菜(愛知県名古屋市)



特別賞 春を待つ
木崎 誠(京都府福知山市)



特別賞 今年の樹氷はデカイぞ!!
佐々木 朋子(石巻市)



特別賞 スリル満点
佐竹 吉廣(寒河江市)



特別賞 雪上のほたる?
五十嵐 徹(新庄市)



特別賞 雪の日
仁茂田 祐基(千葉県長生郡長南町)



特別賞 厳寒河川と鶴
赤川 賢二(北海道帯広市)



特別賞 家路
石崎 幸宏(庄内町 狩川)



特別賞 雪の妖精
田中 康夫(北海道恵庭市)